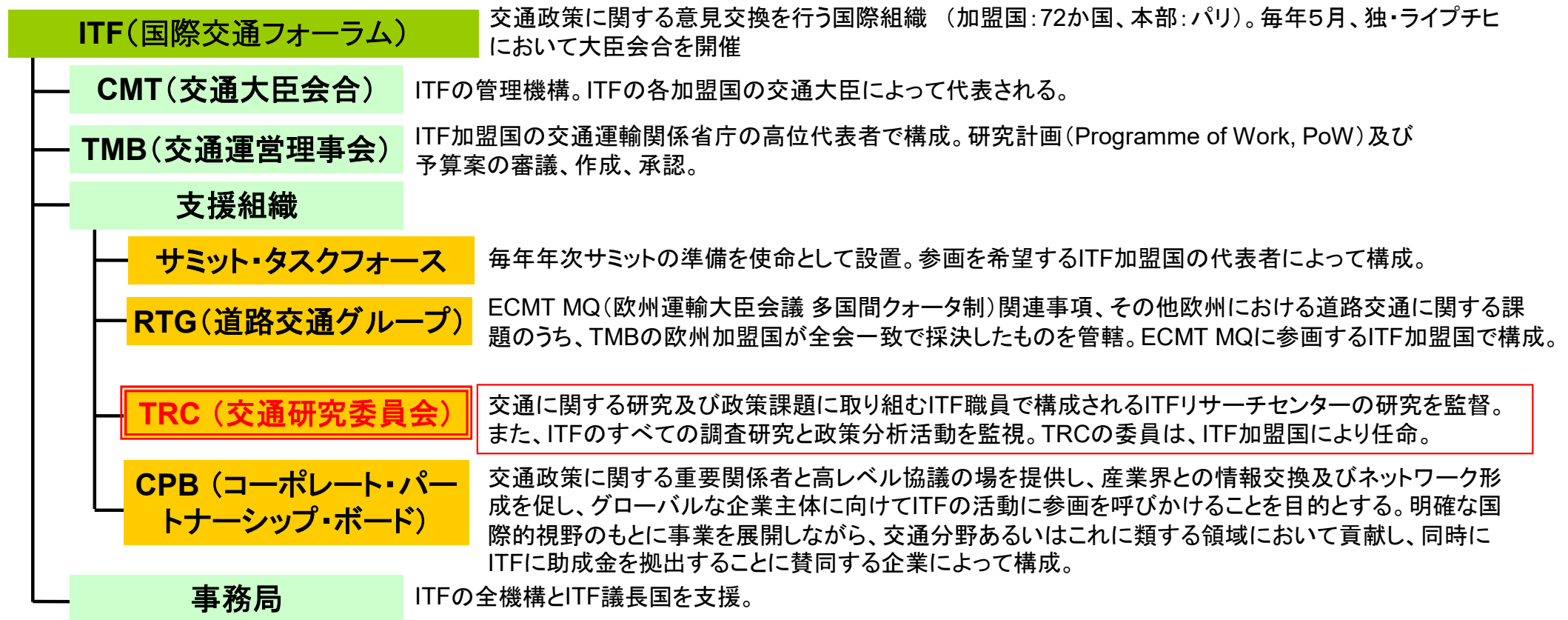


OECD・ITF/TRCの体制



PoW2026-27 (4WG、2RT、3PP&WS) 2年間の研究計画。

- ① レジリエンス: 大規模交通インフラの維持と適応のための資金調達 [WG]
- ② インフラ投資の必要性を示すための論拠構築 [WG]
- ③ 交通のインフラ及び運用における効率性とレジリエンスの均衡 [RT]
- ④ 交通当局のAI活用による効果的な政策改善 [RT]
- ⑤ 既存の道路交通システムにおける自動運転車両の導入 [PP+WS]
- ⑥ 中小都市と地方におけるレジリエントなモビリティ [WG]
- ⑦ 貨物輸送の効率性とデジタル化 [WG, PP+WS]
- ⑧ 移動の実態と交通システムの有効性を測定するデータと統計の活用 [PP+WS]
- ⑨ モビリティ計画のための地方自治体の役割、責任、能力 [PP+WS]

※ []内は開催形式。WG: ワーキンググループ、RT: ラウンドテーブル、PP: ポジションペーパー、WS: ワークショップ ※⑦は、WGに加え、PP&WSでも実施。